

女性のための相談支援事業(つながりサポート)【京都府】

地域の実情と課題

社会面・経済面など様々な問題を抱える女性が増加しており、支援が求められている。また、令和4年の「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」成立により、厳しい状況にある女性を支援する仕組みづくりが必要。

事業の特徴

社会面・経済面など様々な困難・課題を抱える女性が増加しており、若者を中心にSNS相談の需要も高まっていることから、そうした幅広い世代の女性に対して、民間団体と連携した様々なアプローチで支援した。
また、各相談機関相互の連携を図り、SNS相談から電話相談・カウンセリングの支援につなげるなど、相談者に寄り添った支援を実施した。

事業の効果

様々な世代の女性から、DV・性暴力・経済問題・自殺等多様な相談が多数寄せられた。特に民間団体に委託して実施した無料電話相談や無料カウンセリングは、困窮している女性でも無料で専門性の高い相談を受けることができると好評であった。また、SNS相談は気軽に連絡をすることができ、相談員にも匿名で事情を話すことができることから、幅広い層からの相談が寄せられた。

目的・目標

経済団体等と行政(京都府・京都市・京都労働局)の連携による「輝く女性応援京都会議」(女性活躍推進法に基づく協議会)を母体として、京都府の女性活躍の推進、男女がそれぞれ抱える様々な問題の解消へ向けた総合的取組を各団体と連携し実施する。

女性からの相談件数

目標:3,300件 → 実績:3,795件(達成度 115%)

連携団体

連携団体名:輝く女性応援京都会議(23団体)

京都府、京都市、京都労働局、京都商工会議所、京都商工会議所女性会、京都府商工会議所連合会、京都府商工会議所女性会連合会、京都府商工会連合会、京都府中小企業団体中央会、京都府中小企業女性中央会、一般社団法人京都経営者協会、一般社団法人京都経済同友会、公益社団法人京都工業会、京都府商工会女性部連合会、一般社団法人京都中小企業家同友会、日本労働組合総連合会京都府連合会、国際ソロプチミスト京都、国際ゾンタ京都クラブ、公益財団法人大学コンソーシアム京都、日本政策金融公庫、公益財団法人21世紀職業財団関西事務所、京都府男女共同参画センター、京都市男女共同参画センター

今後の課題

困難を抱える女性への支援が求められる中、女性相談による支援は重要性を増しているが、相談事業実施のための財源確保が課題となっている。

事業の概要

○困難な問題を抱える女性を対象にした無料の各種相談を民間団体と連携して実施

- ・ 電話相談やカウンセリングの実施(民間団体への委託)
 - ① 無料電話相談 571件
[委託先:公益社団法人葵橋ファミリー・クリニック]
 - ② 無料カウンセリング 144件
[委託先:株式会社ウィメンズカウンセリング京都]
- ・ SNS相談の実施(民間団体への委託)
誰でも気軽に相談できるSNS相談を実施
[委託先:特定非営利活動法人エンパワメントかながわ]
相談件数 2,046件
- ・ 京都府男女共同参画センターの相談体制強化
電話相談の相談員を1名増員して体制を強化 相談件数865件

○困難な問題を抱える女性支援の啓発及び人材育成(民間団体への委託)

- ・ 困難な問題を抱える女性支援の現状を啓発するための府民向け公開講座の開催
[委託先:株式会社ウィメンズカウンセリング京都]
参加者130名
- ・ 困難な問題を抱える女性を支援する女性相談員の人材育成講座を開催
[委託先:一般財団法人京都府民総合交流事業団]
参加者18名